

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	詳細点検
事務事業名	健康づくり組織育成事業	シート番号	A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局 健康 部 健康医療推進 課	評価責任者(課長名)	河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け	
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	有	
	2	事業開始年度	平成 14 年度		終了(予定)年度	年度	
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	健康増進法				
	4	関連計画	堺市食育推進計画(第3次)、堺市歯科口腔保健推進計画 他				
5	事業実施の経緯	健康増進法における健康増進計画「健康さかい21」に基づき、平成14年から健康づくり自主活動グループ育成に取り組んできた。現在推進している「健康さかい21(第2次)2019-2023計画」においても、市民主体の健康づくり活動の推進を、「健康を支える地域社会づくり」として位置づけている。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	地域で主体的な健康づくりに取り組む市民を増やし、市民の心身の健康を増進するため。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・各保健センターが、ウォーキングなどの健康づくり自主活動グループの育成や活動の継続支援を目的に、健康教育の実施やグループ間のネットワークづくりなどに取り組む。 ・栄養士と歯科衛生士の在宅保健専門職の会が、その専門性を活かした地域活動に取り組めるよう、会員の資質向上を目的とした研修会の開催や、会の活動を地域に紹介するなどにより、活動の場づくりにも取り組む。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他				

Ⅲ. 投入量

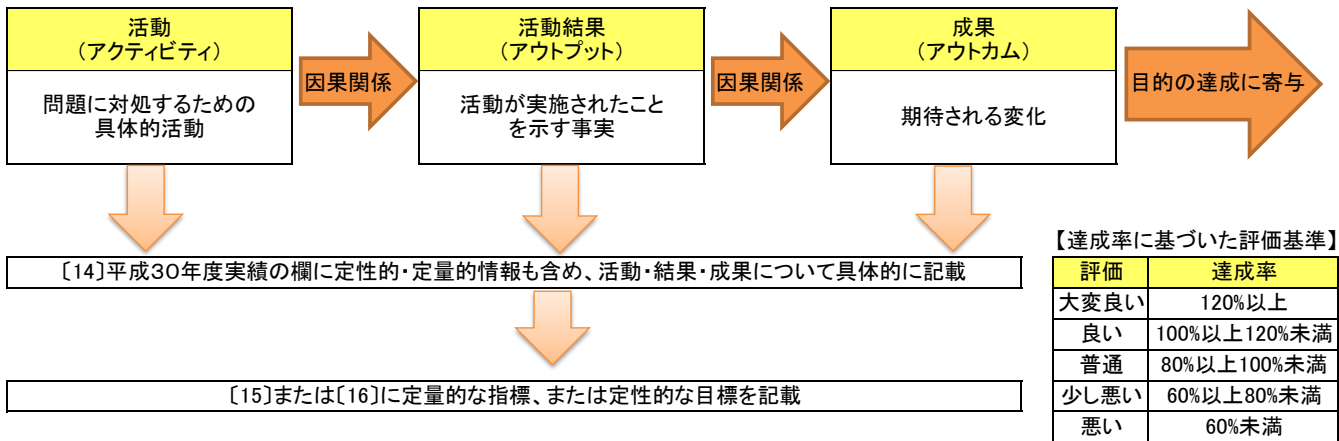
	項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11	事業費 (a)	千円	1,943	1,835	1,937	1,975
	主な事業費内訳	報酬・報償費	千円	833	751	782	674
		需用費	千円	964	885	941	1,053
		役員費	千円	82	109	74	151
		使用料・賃借料	千円	65	90	140	97
		国・府支出金	千円				
	財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他(堺市民健康生きがいづくり基金繰入金)	千円			600	600
		一般財源	千円	1,943	1,835	1,337	1,375
	12	人件費 (b)	千円	2,460	1,640	1,230	1,620
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	4,403	3,475	3,167	3,595	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康づくり組織育成事業	シート番号	11-192
-------	-------------	-------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	健康づくり自主活動グループの活動状況等を把握するため、グループの特徴を6段階に整理し、これまで育成し支援してきた健康づくり自主活動グループの特徴を把握した。改めて、地域の様々な活動グループの状況を把握することで、グループ数が増加し、登録人数が6,519人から6,558人に増加した。また、より多くの市民に健康づくりに関する情報提供ができ、主体的な健康づくりに取り組む市民の増加にもつながった。						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		自主活動グループ登録人数	人	目標値	5,300	5,300	6,300	6,750
				実績値	4,935	6,048	6,558	
				達成率	93%	114%	104%	
				評価	普通	良い	良い	
	算出方法・設定根拠など		目標値は、自主活動グループに対する支援の講座の参加者(延)の約半数が新たに活動に参加すると見込んでいる。					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
			目標値					
			実績値					
			達成率					
			評価					
	算出方法・設定根拠など							

業績の分析

14	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	地域における多種多様な活動グループについて、健康づくり活動の取組の有無とグループの特徴の把握に努めたことで、新たな活動グループとのつながりを持つ機会になった。また、各グループの特徴を踏まえ、積極的に介入するグループを位置付けて支援することで、新たに健康づくり活動に取り組むグループの増加につながった。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。